



きだ KIDA **結** YUI

県会だより

〈きだ結県会議員事務所〉〒658-0081 神戸市東灘区田中町3丁目11-1

TEL.078-412-4435
FAX.078-412-4436

〈日本共産党県会議員団控室〉TEL.078-341-7711
FAX.078-351-3139

きだゆいプロフィール●1970年生まれ。神戸女子薬科大学卒。薬剤師。東神戸病院などに勤務。●95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事。●2011年4月、県会議員に初当選●地域では保育所父母の会会長をつとめる●渦森台在住。家族は夫、小学生の女の子2人

きだ結ぶるぐ日々是好日

Twitter も発信中

きだ結

検索



風しんワクチンの補助が実現しました

兵庫県は5月27日、風しんワクチンの補助制度創設を緊急決定し、6月議会で可決しました。きだ結が5月16日の健康福祉常任委員会で要望していたものです。

5月時点で兵庫県でも600人以上と、昨年の9倍以上の感染を確認。心疾患、難聴などを引き起こす「先天性風疹症候群」予防のため、これから子どもを持つ世代にワクチン接種が急がれています。

しかしワクチン接種は自己負担8,000~10,000円と高く、きだ結が「1万円の自己負担は高い。ぜひ助成制度を作るべき」と要望していたものです。

助成額は県と市を合わせて5,000円を上限とし、期間は今年6月1日~来年の3月31日接種分までです。(お問い合わせは東灘区役所保健福祉係 ☎841-4131 〈代〉まで)

きだ結と日本共産党発議の意見書採択

また、自己負担をさらに軽くして、ワクチン接種を進めるためにきだ結と日本共産党が発議した「風疹ワクチン予防接種の国の財政措置等を求める意見書」が全会派一致で採択されました。

2013年度
県予算

ムダな事業削れば要求が実現できます

日本共産党が予算組み替え提案

予算組み替えを提案



減らすもの
不要・不急
の事業

- パナソニック等への企業誘致補助金 △16億円
- 神戸空港・関空2期・但馬空港 △8.8億円
- ダム事業 △58億円
- 県立こども病院ポーアイ移転費 △34億円

など

予
算
組
み
替
え

日本共産党県議団は3月、13年連続の予算組み替え提案を行いました。

くらしを守ることを基本に、不要・不急の事業101項目・552億円を減らし、そこから生み出された財源をくらし・福祉・教育に重点配分し、民間住宅の耐震化、リフォーム助成や、住宅太陽光発電設備補助など中小企業の仕事づくりをすすめるものです。

これにより、借金を約316億円減らすことができ、財政の健全化にもつながります。

生み出された一般財源87億円+宝くじ益金など4.5億円を使って

増やすもの
福祉・医療
・教育



- 中3までの医療費無料化 52億円
- 一人親家庭医療費助成の充実 6.3億円
- 障害者医療費助成の充実 5.3億円
- 35人学級を小5まで 7億円
- 私立高校授業料軽減に私学助成増額 1.2億円
- 国民健康保険、後期高齢者医療の負担軽減 4.7億円
- 住宅、保育所、私立学校の耐震化 1億円
- 住宅太陽光発電設備設置補助の復活 2億円
- 住宅リフォーム、バリアフリー化助成 3.5億円

など

+借金316億円を減らす